

診療室だより 10月号 ～ピロリ菌を知っていますか？～

ピロリ菌とは？

ピロリ菌は、正式には *Helicobacter pylori* (ヘリコバクター ピロリ) といいます。食べ物の消化を行う胃に暮らしています。

1979年にオーストラリアの医師らによって、胃炎の患者の胃粘膜からこれまで見たことのない細菌が発見されました。彼らは苦労の末、1982年にこの菌の分離培養に成功したのです。

胃には、消化に使われる強力な胃酸があるため、普通なら細菌も消化されてしまうはずで、胃に細菌が暮らしているなんて、それまで誰も考えもしなかったのです。

ピロリ菌は、ウレアーゼという酵素でアルカリ性のアンモニアを作りだし、酸性の胃酸に対抗して中和します。中和によって自分の周りを胃酸から守り生きているのです。

ピロリ菌(電子顕微鏡で撮影)



胃内のピロリ菌(イメージ)



ピロリ菌が関係する病気

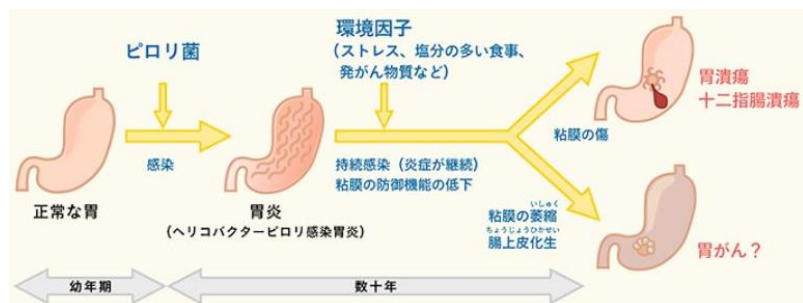
ピロリ菌は、胃炎、胃・十二指腸潰瘍、胃がん、胃 MALT リンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、機能性ディスペプシア、などたくさんの病気と関係していることがわかってきました。

ピロリ菌によって、ほとんどの人に胃炎が起きます。

一方で、ピロリ菌に感染していても、必ず胃潰瘍・十二指腸潰瘍や胃がんになるわけではありません。

しかし、ピロリ菌がいると、慢性の炎症が繰り返し続くようになるため、ピロリ菌がいない人に比べて病気が起きやすくなる可能性が指摘されています。

実際、胃がんについても、ピロリ菌に感染している人のほうが圧倒的になりやすいという報告をした研究 (N. Uemura, *et al.*, N Engl J Med 2001; 345:784-789) もみられます。



ピロリ菌の除菌治療

ピロリ菌は、病院で検査をすれば感染しているかどうかわかります。

感染している場合には、薬を服用してピロリ菌をやっつける除菌治療があります。

日本でピロリ菌に感染している人は、3000万人以上とも言われています。

一度ピロリ菌の検査や、内視鏡検査(胃カメラ)を受けてみては、いかがでしょうか？

参考文献：H. pylori 感染の診断と治療のガイドライン 2016 改訂版

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課リーフレット

大塚製薬 健康な胃をとりもどそう <https://www.otsuka.co.jp/health-and-illness/h-pylori/>

診療室長 古川